

第3次岩手県がん対策推進計画 指標の進捗管理

【平成31年3月末日 現在】

区 分	全指標 数 (a)	左記指標の区分										備考
		定性的目 標 (b) ※1)	数値目標 (今後設 定) (C) ※2)	再掲 指標 (d) ※3)	数値目標 a-(b+c+d) ※4)			【再掲】数値目標の達成状況				
					計	基準数値からの変化(A)		計	達成	未達成		
						改善	悪化				変化なし	
1 全体目標 (A)	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
科学的根拠に基づくがん予防・がん検 診の充実	1	1			0	定性的目標						
患者本位のがん医療の実現	1	1			0							
尊厳を持って安心して暮らせる社会の 構築	1	1			0							
2 分野別施策 (B)	101	0	16	25	60	24	6	30	60	22	38	
(1) がんの予防 (アウトカム指標)	2				2		1	1	2		2	
①がんの1次予防	7				7			7	7		7	
②がんの2次予防	5				5			5	5		5	
(2) がん医療の充実 (アウトカム指標)	1			1	0			0	0		0	
①医療機関の整備と医療連携体制の 構築	4		1		3	2		1	3	2	1	
②がん医療に携わる専門的な医療従 事者の育成及び確保	7				7	5	1	1	7	4	3	
③多職種の協働によるチーム医療の 推進	4				4	2		2	4	3	1	
④小児・AYA世代のがん、高齢者のが ん	4		3		1	1		0	1	1	0	
⑤がん登録	3		1		2	1		1	2	2	0	
(3) がんとの共生 (アウトカム指標)	2			1	1	1		0	1		1	
①がんと診断された時からの緩和ケア の推進	9		7		2	1		1	2	1	1	
②相談支援及び情報提供	4		1		3	2		1	3	2	1	
③地域社会におけるがん患者支援	9		1		8	4	3	1	8	2	6	
④患者会等活動の充実	5			1	4		1	3	4	2	2	
⑤がん患者等の就労を含めた社会的 な問題	5		1	1	3	2		1	3	1	2	
⑥ライフステージに応じたがん対策	13			12	1	1		0	1		1	
(4) がんの予防・医療・がんとの 共生を支える基盤の整備 (アウトカム指標)	0				0			0	0		0	
①人材育成、情報提供、がん研究	4		1	1	2			2	2	2	0	
②がん教育、がんに関する知識の普 及啓発	4				4	1		3	4		4	
③県民の参画や取組の促進	9			8	1	1		0	1		1	
合計 (A+B)	104	3	16	25	60	24	6	30	60	22	38	
構成比	-	-	-	-	-	40.0%	10.0%	50.0%	-	36.7%	63.3%	

※1)平成29年10月に国が策定した「第3期がん対策推進基本計画」全体目標と協調し設定。

※2)今後、国が行う検討結果等に基づき、平成31年度以降の「県がん対策推進協議会」等において設定を行う数値目標。

※3)複数の分野にまたがる共通指標については、「第3次岩手県がん対策推進計画」の中で「再掲」で表示しているもの。

(例:「75歳未満年齢調整死亡率」は、予防、医療及び共生分野の共通指標として、医療及び共生分野において再掲し整理)

※4)数値目標は全76指標(今後設定する16指標を含む)とし、現時点では、60指標について進捗管理。

第3次岩手県がん対策推進計画(2018～2023)の進捗状況


(平成31年3月末日 現在)

1 本計画における全体目標及び目標年度について

分野別施策	個別目標名	目標数値	目標年度	基準数値		進捗状況		備考	改善 悪化	目標 以上
				(数値)	(年度)	(数値)	(年度)			
1	全体目標	科学的根拠に基づくがん予防・がん検診の充実	— (定性目標)	2023	—	—	—	—	—	—
2		患者本位のがん医療の実現	— (定性目標)	2023	—	—	—	—	—	—
3		尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築	— (定性目標)	2023	—	—	—	—	—	—

2 本計画における個別目標及び目標年度について

(1) がんの予防

分野別施策		個別目標名	目標数値	目標年度	基準数値		進捗状況		備 考	改善等	目標以上
					(数値)	(年度)	(数値)	(年度)			
1	がんにかかる方の減少 (人口10万人当たり75歳未満年齢調整死亡率)		70.0	2022	81.3	2016 (H28)	81.3	2017 (H29)	人口動態統計	-	-
2	がんにかかる方の減少 (人口10万人当たり年齢調整罹患率)		386.4以下	2023	386.4	2013 (H25)	401.0	2015 (H27)	県地域がん登録事業報告書		-
3	①がんの1次 予防	成人の喫煙率の低下	12.0%	2022	22.6%	2016 (H28)	22.6%	2016 (H28)	国民生活基礎調査*1	-	-
4		未成年者の喫煙率の低下	0.0%	2022	2.9%	2016 (H28)	2.9%	2016 (H28)	県民生活習慣実態調査*2	-	-
5		行政機関の受動喫煙の機会を有する者の割合の低下(受動喫煙防止対策を実施していない行政機関)	0.0%	2022	4.1%	2016 (H28)	4.1%	2016 (H28)	県健康国保課調べ	-	-
6		「全面禁煙」又は「喫煙室を設けそれ以外を禁煙」のいずれかの措置を講じることによる受動喫煙の無い職場の実現(受動喫煙防止対策を実施していない職場)	0.0%	2020	36.6%	2016 (H28)	36.6%	2016 (H28)	企業・事業所行動調査*3	-	-
7		医療機関の受動喫煙の機会を有する者の割合の低下(受動喫煙防止対策を実施していない医療機関)	0.0%	2022	6.6%	2016 (H28)	6.6%	2016 (H28)	医療施設調査*1	-	-
8		家庭での受動喫煙の機会を有する者の割合	3.0%	2022	15.3%	2016 (H28)	15.3%	2016 (H28)	県民生活習慣実態調査	-	-
9		飲食店での受動喫煙の機会を有する者の低下	15.0%	2022	40.1%	2016 (H28)	40.1%	2016 (H28)		-	-
10	②がんの2次 予防	胃がん検診受診率	50.0%	2022	46.8%	2016 (H28)	46.8%	2016 (H28)	国民生活基礎調査	-	-
11		肺がん検診受診率	60.0%	2022	56.6%	2016 (H28)	56.6%	2016 (H28)	国民生活基礎調査	-	-
12		乳がん検診受診率	55.0%	2022	50.4%	2016 (H28)	50.4%	2016 (H28)	国民生活基礎調査	-	-
13		子宮頸がん検診受診率	50.0%	2022	46.4%	2016 (H28)	46.4%	2016 (H28)	国民生活基礎調査	-	-
14		大腸がん検診受診率	50.0%	2022	49.2%	2016 (H28)	49.2%	2016 (H28)	国民生活基礎調査	-	-

*1 更新頻度3年(H28調査実施) *2 H28調査実施 *3 更新頻度2年(H28調査実施)

(2) がん医療の充実

分野別施策	個別目標名	目標数値	目標年度	基準数値		進捗状況		備考	改善 等	目標 以上
				(数値)	(年度)	(数値)	(年度)			
—	がんで亡くなる方の減少 (〔再掲〕人口10万人当たり75歳未満年齢調整死亡率)	70.0	2022	81.3	2016 (H28)	81.3	2017 (H29)	人口動態統計	—	—
15	自院のがん医療の質の向上等を目指し、PDCAサイクルを導入する医療機関数 ※PDCAサイクルの構築体制を「有」と回答した医療機関	9圏域 (10施設以上)	2023	—	2017 (H29)	9圏域 (10施設)	2018.9 (H30)	H30拠点病院現況報告	↗	○
16	① 医療提供体制の充実と医療連携体制の構築	国の検討結果に基づく、リハビリテーション機能を担う医療機関数 【国の検討結果(3年以内)に基づき設定】	今後設定	—	2017 (H29)	—	2017 (H29)		—	—
17	がん診療連携拠点病院体制の確保・機能向上 (国の新たな指定要件を満たす拠点病院数)	9圏域 (10施設)	2023	9圏域 (10施設)	2017 (H29)	9圏域 (10施設)	2018 (H31)	県医療政策室調べ	—	—
18	がんリハビリテーション実施医療機関数	24施設以上	2023	24施設	2017 (H29)	25施設	2019.3 (H30)	診療報酬施設基準	↗	○
19	病理診断を支援できる環境の確保(ネットワークシステムによる支援機能が確保されている圏域数)	9圏域	2023	9圏域 (11施設)	2017 (H29)	9圏域	2019.1 (H30)	県医療政策室調べ	—	○
20	放射線療法に従事する専門の医師数 (がん診療連携拠点病院の放射線腫瘍医、放射線療法に専任する医師数)	16名以上	2023	16名	2016 (H28)	24名	2018.9 (H30)	H30拠点病院現況報告(専任・常勤)	↗	○
21	② がん医療に携わる専門的な医療従事者の育成及び確保	薬物療法に従事する専門の医師数(がん治療認定医数)	170名	2023	152名	2016 (H28)	155名	2018.4 (H30)	↗	—
22	薬物療法に従事する専門の歯科医師数(がん治療認定医(歯科口腔外科)数)	2名以上	2023	2名	2016 (H28)	5名	2018.5 (H30)	県医療政策室調べ	↗	○
23	病理診断に従事する専門の医師数(がん診療連携拠点病院の常勤医師数)	13名以上	2023	13名	2017 (H29)	12名	2018.9 (H30)	H30拠点病院現況報告(専任・常勤)	↘	—
24	がん看護専門看護師数及びがん関連領域認定看護師数	80名	2023	74名	2017 (H29)	78名	2019 (H31)	↗	—	—
25	がん専門・認定薬剤師数	2名以上	2023	2名	2016 (H28)	3名	2019.1 (H30)	県医療政策室調べ	↗	○

第3次岩手県がん対策推進計画(2018～2023)の進捗状況

(平成31年3月末日 現在)

(2) がん医療の充実

分野別施策		個別目標名	目標数値	目標年度	基準数値		進捗状況		備 考	改善 悪化	目標 以上
					(数値)	(年度)	(数値)	(年度)			
26	③ 多職種 の協働による チーム医療の推進	キャンサーボードに多職種(薬剤、リハ、栄養など)の参画、又は多職種との連携の場を設置している医療機関数 ※キャンサーボードに多職種参加(薬剤師、理学療法士など)の参加を「有」と回答した医療機関	9圏域 (10施設以上)	2023	-	2017 (H29)	9圏域 (10施設)	2018.9 (H30)	H30拠点病院現況報告	↗	○
27		医科と歯科との連携による取組を行っている圏域数	9圏域	2023	8圏域	2016 (H28)	8圏域	2017 (H30)	県医療政策室調べ	-	-
28		キャンサーボードを設置している医療機関数	9圏域 (11施設以上)	2023	9圏域 (11施設)	2017 (H29)	9圏域 (11施設)	2018.9 (H30)	H30拠点病院現況報告等	-	○
29		がん医科歯科連携協議会構成機関数	29機関以上	2023	29機関	2017 (H29)	30機関	2018 (H30)	県医療政策室調べ	↗	○
30	④ 小児・AYA世代の がん、高齢者の がん	小児医療ネットワークシステム等による診療連携実施(県内の連携医療機関数)	9圏域 (11施設以上)	2023	9圏域 (11施設)	2016 (H28)	9圏域 (13施設)	2019.4 (R1)	県医療政策室調べ	↗	○
31		県内拠点病院と小児がん拠点病院との連携件数	今後設定	2023	-	2017 (H29)	-	2017 (H29)		-	-
32		小児がん拠点病院との連携による診療体制の確保(国の指定見直し要件を満たす拠点病院数)	今後設定	2023	-	2017 (H29)	-	2017 (H29)		-	-
33		「高齢の患者の診療ガイドライン」の普及(ガイドライン適用医療機関数)	今後設定	2023	-	2017 (H29)	-	2017 (H29)		-	-
34	⑤ がん登録	全国がん登録情報の利活用	今後設定	2022	-	2017 (H29)	-	2017 (H29)		-	-
35		院内がん登録実施医療機関数	11施設以上	2023	11施設	2017年 (H29年)	11施設	2019 (R1)	県医療政策室調べ	-	○
36		全国がん登録実施医療機関数	125施設以上	2022	125施設	2017年 (H29年)	132施設	2019.4 (R1)	県健康国保課調べ	↗	○

(3) がんとの共生

分野別施策		個別目標名	目標数値	目標年度	基準数値		進捗状況		備 考	改善等	目標以上
					(数値)	(年度)	(数値)	(年度)			
-	住み慣れた地域社会で療養生活ができる患者の増加 ([再掲]人口10万人当たり75歳未満年齢調整死亡率)		70.0	2022	81.3	2016 (H28)	81.3	2017 (H29)	人口動態統計	-	-
37	住み慣れた地域社会で療養生活ができる患者の増加 (がん患者の在宅死亡割合)		14.0%	2021	9.7%	2015 (H27)	10.5%	2017年 (H29)	人口動態統計		-
38	① がん と 診断された 時からの 緩和ケアの 推進	基本的な緩和ケアを実践できる人材の育成 (緩和ケア研修の受講済者)	1,800名	2023	1,464名	2017 (H29)	1,728名	2018 (H30)	県医療政策室調べ		-
40		緩和ケアセンターのない医療機関(地域がん診療連携拠点病院等)の 取組の強化	今後設定	-	-	2017 (H29)	-	2017 (H29)		-	-
41		緩和ケアチーム数	15チーム以上	2023	15チーム	2016 (H28)	15チーム	2018 (H30)	県医療政策室調べ	-	○
42		緩和医療専門医数	今後設定	-	33名	2017 (H29)	33名	2018 (H30)		-	-
43		精神腫瘍医数	今後設定	-	11名	2017 (H29)	11名	2018 (H30)		-	-
44		がん専門薬剤師数	今後設定	-	5名	2016 (H28)	5名	2018.1 (H30)		-	-
45		緩和薬物療法認定薬剤師数	今後設定	-	7名	2017 (H29)	6名	2018.4 (H30)		-	-
46		がん病態栄養専門管理栄養士数	今後設定	-	1名	2017 (H29)	3名	2018.10 (H30)		-	-
47		相談支援センターの機能強化	今後設定	-	-	2017 (H29)	-	-		-	-
48	② 相談支 援及び情報 提供	県民への科学的根拠に基づく情報の提供 ※県ホームページ等(国立がん情報センター等の情報提供)、県がんフォーラム開催等	実施	2023	-	2017 (H29)	実施 (県HP等)	2018 (H30)	県医療政策室調べ		○
49		相談支援センターを設置している医療機関数	10施設以上	2023	10施設	2017 (H29)	10施設	2018.9 (H30)	H30拠点病院現況 報告	-	○
50		ピアサポーターの活動がある医療機関数 ※サポーター(国の標準研修プログラム修了者)の活動を「有」と回答した医療機関	10施設	2023	1施設	2017 (H29)	4施設	2018.9 (H30)	H30拠点病院現況 報告		-
51	③ 地域社会 におけるがん 患者支援	訪問診療を受けた患者数(人口10万対)	3,723.3人	2020	3,384.3人	2015 (H27)	3,449.5人	2017 (H29)	NDB(レセプト集計)		-
52		歯科訪問診療を受けた患者数(算定回数)(人口10万対)	3,315.6回	2020	2,992.4回	2015 (H27)	3,090.8回	2017 (H29)			-
53		拠点病院と医療機関等の連携がある圏域数(地域の緩和ケアの状況を 把握し、緩和ケア提供体制について検討の場がある圏域数 ※地域連携推進のための他施設合同検討会議の開催を「有」と回答した医療機関	9圏域	2023	-	2017 (H29)	9圏域 (緩和ケアTV カンファレンス等)	2018.9 (H30)	H30拠点病院現況 報告		○
54		地域連携体制に係る拠点病院の機能強化	今後設定	-	-	2017 (H29)	-	2017 (H29)		-	-
55		訪問診療を実施する診療所・病院数(人口10万人対)	16.7施設	2020	15.2施設	2015 (H27)	14.0施設	2017 (H29)	NDB(レセプト算定 施設)		-
56		在宅歯科診療を実施する診療所・病院数(人口10万人対)	9.9施設	2020	8.8施設	2014 (H26)	8.4施設	2017 (H29)	医療施設調査		-
57		訪問薬剤指導を実施する薬局数(人口10万人対)	4.4施設	2020	4.0施設	2015 (H27)	4.5施設	2017 (H29)	NDB(レセプト算定 施設)		○
58		訪問看護ステーションあたりの看護師数(常勤換算後)	4.5人	2020	4.2人	2016 (H28)	3.9人	2017 (H29)	介護・サービス施 設・事業所調査		-
59			24時間対応が可能な訪問看護ステーションがある圏域数	9箇所	2023	8箇所	2016 (H28)	8箇所	2016 (H28)	県医療機能調査	-

第3次岩手県がん対策推進計画(2018～2023)の進捗状況

(平成31年3月末日 現在)



(3) がんとの共生

分野別施策		個別目標名	目標数値	目標年度	基準数値		進捗状況		備 考	改善 悪化	目標 以上
					(数値)	(年度)	(数値)	(年度)			
60	④ 患者会等活動の充実	がんサロンで活動を行っている患者会数	10団体以上	2023	10団体	2017 (H29)	10団体	2018.9 (H30)	H30拠点病院現況報告等	-	○
61		活動の紹介が行われている患者会数 (県ホームページに掲載されている団体数)	13団体以上	2023	13団体	2017 (H29)	12団体	2019 (H31)	県医療政策室調べ	↘	-
62		がんサロン設置数	13箇所以上	2023	13箇所	2017 (H29)	13箇所	2018.9 (H30)	H30拠点病院現況報告等	-	○
-		[再掲] ピアサポーターの活動がある医療機関数 ※サポーター(国の標準研修プログラム修了者)の活動を「有」と回答した医療機関	10施設	2023	1施設	2017 (H29)	4施設	2018.9 (H30)	H30拠点病院現況報告	↗	-
63		県がん対策推進協議会への参画者数	延べ12名以上	2023	4名	2017 (H29)	4名	2018 (H30)	県医療政策室調べ	-	-
64	⑤がん患者等の就労を含めた社会的な問題	就労に関する相談への対応が可能な医療圏域数(地域のハローワークと連携体制の構築が図られている医療機関数) ※ハローワークによる出張相談を「有」と回答した医療機関	10施設	2023	1施設	2017 (H29)	1施設	2018.9 (H30)	H30拠点病院現況報告等	-	-
65		「両立支援コーディネーター」によるサポート体制が可能な圏域数	9圏域	2023	1圏域	2017 (H29)	2圏域	2018.9 (H30)		↗	-
66		「治療と仕事両立プラン(仮称)」に基づく就労支援の取組	今後設定	2023	-	2017 (H29)	-	2017 (H29)	-	-	
-		[再掲] 相談支援センターを設置している医療機関数	10施設以上	2023	10施設	2017 (H29)	10施設	2018.9 (H30)	H30拠点病院現況報告	-	○
67		両立支援コーディネーター数	2名以上	2023	2名	2017 (H29)	4名	2018 (H30)	県医療政策室調べ	↗	○
68	⑥ ライフステージに応じたがん対策	小児・AYA世代への情報提供が可能な病院数 (国立がんセンターや小児がん拠点病院等からの情報提供、就学・就労の関係者等との連携体制が図られている医療機関数) ※AYA世代の相談(治療、療養、就学、就労)について「自施設対応」と回答した医療機関	9圏域 (10施設)	2023	-	2017 (H29)	3圏域 (4施設)	2018.9 (H30)	H30拠点病院現況報告	↗	-
-		[再掲] 訪問診療を受けた患者数(人口10万対)	3,723.3人	2020	3,384.3人	2015 (H27)	3,449.5人	2017 (H29)	NDB(レセプト集計)	↗	-
-		[再掲] 歯科訪問診療を受けた患者数(算定回数)(人口10万対)	3,315.6回	2020	2,992.4回	2015 (H27)	3,090.8回	2017 (H29)		↗	-
-		[再掲] 地域連携体制に係る拠点病院の機能強化	今後設定	-	-	2017 (H29)	-	2017 (H29)	-	-	
-		[再掲] 「両立支援コーディネーター」によるサポート体制が可能な圏域数	9圏域	2023	1圏域	2017 (H29)	2圏域	2018.9 (H30)	H30拠点病院現況報告	↗	-
-		[再掲] 在宅歯科診療を実施する診療所・病院数(人口10万人対)	9.9施設	2020	8.8施設	2014 (H26)	8.4施設	2017 (H29)	医療施設調査	↘	-
-		[再掲] 訪問薬剤指導を実施する薬局数(人口10万人対)	4.4施設	2020	4.0施設	2015 (H27)	4.5施設	2017 (H29)	NDB(レセプト算定施設)	↗	○
-		[再掲] 訪問看護ステーションあたりの看護師数(常勤換算後)	4.5人	2020	4.2人	2016 (H28)	3.9人	2017 (H29)	介護・サービス施設・事業所調査	↘	-
-		[再掲] 24時間対応が可能な訪問看護ステーションがある圏域数	9箇所	2023	8箇所	2016 (H28)	8箇所	2016 (H28)	県医療機能調査	-	-
-		[再掲] 小児がん拠点病院との連携による診療体制の確保(国の指定見直し要件を満たす拠点病院数)	今後設定	2023	-	2017 (H29)	-	2017 (H29)		-	-
-		[再掲] 「高齢の患者の診療ガイドライン」の普及(ガイドライン適用医療機関数)	今後設定	2023	-	2017 (H29)	-	2017 (H29)		-	-

第3次岩手県がん対策推進計画(2018～2023)の進捗状況

(平成31年3月末日 現在)

(4) がんの予防・医療、がんとの共生を支える基盤の整備

分野別施策		個別目標名	目標数値	目標年度	基準数値		進捗状況		備 考	改善 悪化	目標 以上
					(数値)	(年度)	(数値)	(年度)			
69	① 人材育成、情報連携、がん研究	今後のがん医療に必要な人材の確保	今後設定	－	－	2017 (H29)	－	2017 (H29)		－	－
－		[再掲] 全国がん登録情報の利活用	今後設定	2022	－	2017 (H29)	－	2017 (H29)		－	－
70		拠点病院等間の情報連携体制の確保（情報ネットワークが接続されている医療機関数）	13施設以上	2023	13施設	2017 (H29)	13施設	2018 (H30)	県医療政策室調べ	－	○
71		地域内で拠点病院等との情報連携システムの構築がある圏域数	5圏域以上	2023	5圏域	2017 (H29)	5圏域	2018 (H30)		－	○
72	② がん教育、がんに関する知識の普及啓発	医療従事者や患者会等が主催するがん関連イベントへの後援件数（県）	延べ30件	2023	5件	2017 (H29)	8件	2018 (H30)	県医療政策室調べ		－
73		医療従事者や報道機関等が主催する「県がんフォーラム」の開催	延べ6回	2023	年1回	2017 (H29)	1回	2018 (H30)		－	－
74		がん教育を実施する中学校数	100%	2023	73.6%	2017 (H29)	73.6%	2017 (H29)	県保健体育課調べ	－	－
75		がん教育を実施する高等学校数	100%	2023	74.4%	2017 (H29)	74.4%	2017 (H29)		－	－
－	③ 県民の参画や取組の促進	[再掲] 成人の喫煙率の低下	12.0%	2022	22.6%	2016 (H28)	22.6%	2016 (H28)	国民生活基礎調査*1	－	－
－		[再掲] 未成年者の喫煙率の低下	0.0%	2022	2.9%	2016 (H28)	2.9%	2016 (H28)	県民生活習慣実態調査*2	－	－
－		[再掲] 胃がん検診受診率	50.0%	2022	46.8%	2016 (H28)	46.8%	2016 (H28)	国民生活基礎調査	－	－
－		[再掲] 肺がん検診受診率	60.0%	2022	56.6%	2016 (H28)	56.6%	2016 (H28)	国民生活基礎調査	－	－
－		[再掲] 乳がん検診受診率	55.0%	2022	50.4%	2016 (H28)	50.4%	2016 (H28)	国民生活基礎調査	－	－
－		[再掲] 子宮頸がん検診受診率	50.0%	2022	46.4%	2016 (H28)	46.4%	2016 (H28)	国民生活基礎調査	－	－
－		[再掲] 大腸がん検診受診率	50.0%	2022	49.2%	2016 (H28)	49.2%	2016 (H28)	国民生活基礎調査	－	－
76		「岩手県がん検診受診率向上プロジェクト協定」締結企業数	30団体	2023	12団体	2017 (H29)	14団体	2018 (H30)	県健康国保課調べ		－
－		[再掲] 県がん対策推進協議会への参画者数	延べ12名以上	2023	4名	2017 (H29)	4名	2018 (H30)	県医療政策室調べ	－	－

今後の検討指標一覧（第3次岩手県がん対策推進計画）

○今後、国の検討結果等に基づき、目標設定を行う指標

分野別施策		個別目標名	目標数値	目標年度	基準数値		進捗状況		国の検討時期	備考
					(数値)	(年度)	(数値)	(年度)		
1	がん医療の充実	国の検討結果に基づく、リハビリテーション機能を担う医療機関数【国の検討結果(3年以内)に基づき設定】	今後設定	-	-	2017(H29)			①～2020 ②～2022	①社会復帰や社会協働の観点や踏まえたがんのリハビリテーションのあり方の検討 ②拠点病院等における普及
2	がん医療の充実	県内拠点病院と小児がん拠点病院との連携件数	今後設定	2023	-	2017(H29)			①2018	①小児がん拠点病院及び拠点病院等の指定要件の見直しの中で検討
3	がん医療の充実	小児がん拠点病院との連携による診療体制の確保（国の指定見直し要件を満たす拠点病院数）	今後設定	2023	-	2017(H29)			②2019～2022	②検討内容に基づいた小児がん、AYA世代のがんの医療提供体制の整備
4	がん医療の充実	「高齢の患者の診療ガイドライン」の普及（ガイドライン適用医療機関数）	今後設定	2023	-	2017(H29)			～2022	高齢者のがん診療に関する診療ガイドラインの策定、普及
5	がん医療の充実	全国がん登録情報の利活用	今後設定	2022	-	2017(H29)			①～③～2022	①がん登録データを用いた政策立案に資する資料の作成 ②根拠に基づく政策推進のあり方の検討 ③全国がん登録データと他のデータとの連携や情報提供方法の検討 ②検討内容に基づいた小児がん、AYA世代のがんの医療提供体制の整備
6	がんとの共生	緩和ケアセンター（都道府県がん診療連携拠点病院）の機能強化	今後設定	-	-	2017(H29)			①2018	①拠点病院等の指定要件の見直しの中で検討
7	がんとの共生	緩和ケアセンターのない医療機関（地域がん診療連携拠点病院等）の取組の強化	今後設定	-	-	2017(H29)			②2019～2022	②検討内容に基づいた院内の緩和ケアに関する体制の整備
8	がんとの共生	緩和医療専門医数	今後設定	-	33名	2017(H29)			①～2022 ②～2022	①つらさを訴えやすくする環境整備。院内連携の強化、緩和ケアチームのあり方の検討、緩和ケアの質を評価する基準の確立、 ②緩和ケアに関する実態把握、調査研究の実施、それを踏まえた緩和ケア提供体制の検討
9	がんとの共生	精神腫瘍医数	今後設定	-	11名	2017(H29)				
10	がんとの共生	がん専門薬剤師数	今後設定	-	5名	2016(H28)				
11	がんとの共生	緩和薬物療法認定薬剤師数	今後設定	-	7名	2017(H29)				
12	がんとの共生	がん病態栄養専門管理栄養士数	今後設定	-	1名	2017(H29)				
13	がんとの共生	相談支援センターの機能強化	今後設定	-	-	2017(H29)			①～2019 ②～2022	①拠点病院等の指定要件の見直しの中で検討、関係学会との連携や研修のあり方に関する検討 ②検討内容に基づいた相談支援体制の構築
14	がんとの共生	地域連携体制に係る拠点病院の機能強化	今後設定	-	-	2017(H29)			①～2019 ②～2022	①拠点病院等の指定要件の見直しの中で検討 ②検討内容に基づいた相談支援体制の構築
15	がんとの共生	「治療と仕事両立プラン（仮称）」に基づく就労支援の取組	今後設定	2023	-	2017(H29)			～2020	治療と仕事両立プランの開発・プランを用いた支援のモデルの構築
16	がん予防・医療・がんとの共生を支える基盤の整備	今後のがん医療に必要な人材の確保	今後設定	-	-	2017(H29)			①～2019 ②～2022	①がん医療や支援の均てん化に向けた幅広い人材育成について検討 ②がん医療を専門とする医療従事者の育成 ゲノム医療や希少がん等、今後のがん医療や支援への対応ができる医療従事者等の育成の推進